

かがわ産業支援財団ビジネスコンペ 最優秀賞は「受診負担を軽減するアプリ」

(株)Dreamly

県内から革新的なベンチャー企業の創出を図るため、(公財)かがわ産業支援財団(高松市 大津佳裕理事長)が毎年主催する「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2019」が2月5日、サンメッセ香川であった。最優秀賞に選ばれたのは、通院・受診負担を軽減するアプリの開発に取り組む(株)Dreamly(高松市 ラーシジョン・ラーシユ代表)。

9回目となる今年には15件の応募があり、二度の選考会を経て、この日4者が公開プレゼンテーションに臨んだ。審査員は大津理事長、香川ニュービジネス協議会 小野兼資会長、日本政策金融公庫 高松支店和田めぐみ支店長ら。

Dreamlyの提案したプランは「ブロックチェーンを活用した医療機関共通診察・予約・呼び出しアプリケーションの開発」。ブロックチェーンを活用することによりデータの消失や改ざんをなくし、高度なリービスを安全に提供することができる。

本プランは(株)みどりデジタルサポート(高松市 三好貴志理事長)がコンサルティングを担う。来年度より(株)みどり医療経営研究所(高松市 白川哲也社長)が企画した複合型医療モール「G1T高松」でアプリの実証実験・検証を行う。その後、アプリの全国展開(一般販売)を予定している。



発表会&表彰式
がわビジネスモデル・チャレンジコンペ2019
がわ発! 先進的ビジネスモデル2019
主催:公益財団法人かがわ産業支援財団 共催:香川県よろず支援拠点

審査員から評価されたポイント
は、新しいICT技術を活用して、

全室料 大幅割引中!
ビジネスホテル ● 栗林公園を東へ徒歩3分 栗林
イーストパーク
087-861-5252
<http://www.e-park.co.jp/eastpark/> 高松市栗林町1-14-3

医療福祉分野の課題解決のための利便性の高いシステムの構築をおこなっていること。最優秀賞に輝いたDreamlyには最大200万円の助成金などが贈られる。

優秀賞には「農工商交流を活性化する農業系コワーキングスペースの整備と運営」をプレゼンした(株)せとうちのずかん(土庄町)、「建築職人育成事業 匠の学舎アカデミーの運営」の(一社)匠の学舎(琴平町)が選ばれた。

また、独創的なビジネスプランを確立した企業をたたえる「かがわ発! 先進的ビジネスモデル2019」の表彰式もあった。大賞は、小麦と大麦の機能性と美味しさを融合してヘルスクエア食分野を開拓するビジネスプランの、吉原食糧(株)(坂出市)。優秀賞は(株)木(さぬき市)、(株)ダイコープロダクト(さぬき市)の2社。

閉会のあいさつに立つた香川県商工労働部長 浅野浩司氏は「香川県は人口減少という問題がある。地域の活力を維持・発展させるため、元気な産業を県下から生み出してい

くことが必要。これからの香川県の経済をしっかりと牽引してほしい」と飛躍を願った。

第3回うどん県旅ネット フォトコンテスト大賞決定

(公財)香川県観光協会では、昨年7月から香川に行きたくなるような写真を「うどん県旅ネットフォトコンテスト」で募集した。

今年2月13日に「鳥旅の風景」「花と風景」「おすすめのうどん県」の3つのテーマからそれぞれ金賞、銀賞、銅賞と、金賞3点の中から大賞を1点、そして新たな観光地の発掘をした作品に贈られるデイスカバリ賞1点が決定した。応募総数は657点。

審査はテーマごとに観光協会職員、写真専門家により20点程度に選定後、web上で計1321票の投票による審査を経て観光協会、観光関係者で構成された審査会で9点を選出。審査員長である三矢昌洋観光協会会長が大賞1点を選出した。

授賞作品には、大賞に「男島幻想(鳥旅の風景)」。デイスカバリ賞には「新緑の水面反射(おすすめのうどん県)」が選ばれた。

トモ二HDが 第3四半期決算を発表

トモ二ホールディングス(株)(高松市 中村 武社長)は令和2年3月期第3四半期連結業績を発表した。

経常収益52.9億81百万円(前年同期比2.1億円減)、経常費用41.6億61百万円(同3百万円減)、経常利益11.3億1.9百万円(同2.0億9.8百万円減)、四半期純利益8.1億9.5百万円(同1.7億6.7百万円減)。グループ中核企業の単体業績は次の通り。今年1月1日、徳島銀行と大正銀行が合併し徳島大正銀行となっているが、第3四半期単体業績は3行で開示。

【香川銀行】経常収益20.1億9.2百万円(前年同期比8億7.1百万円減)、経常利益4.1億8.7百万円(同1.8億2.6百万円減)、四半期純利益3.3億1.1百万円(同1.3億3.7百万円減)。

【徳島銀行】経常収益20.7億3.5百万円(同8億2.4百万円減)、経常利益5.1億4.7百万円(同7億9.9百万円減)、四半期純利益3.3億3.3百万円(同9億6.4百万円減)。

【大正銀行】経常収益7.2億5.5百万円(同3億4.5百万円増)、経常利益1.6億6.0百万円(同4億8.3百万円増)、四半期純利益1.2億2.0百万円(同3億8.3百万円増)。



News spot
香川県では中小企業等経営強化法に基づき中小企業者が策定する経営革新計画を承認した。ACE ONE TRADING(株)(高松市三名町)・NOAH INVESTORS(株)(高松市多肥上町)。